

今年の夏も！ ^{こうやさん} ^{さむえ} **高野山駅に「作務衣」を着た駅係員が登場！**

霊場・高野山の風情を存分にお楽しみいただけます

南海電鉄（本社：大阪市中央区、社長：亘 信二）では、霊場・高野山の風情をお楽しみいただくため、平成21年7月4日から9月27日までの土・休日とお盆期間、高野山駅の駅長をはじめ係員全員が、山内の僧侶などが作業（作務）をするときに着る「作務衣」を着用してお客さまをお迎えし、案内いたします。

今年で3回目となる同取組みは、お客さまから「駅に降り立つとすぐに霊場地の雰囲気を感じることができて、高野山の玄関口にぴったり」とお声がけいただくなど好評を得ています。

当社では、今年3月26日に、高野山駅のバリアフリー化工事が完成。ケーブルカー駅では“西日本初”となるエレベーターの設置など、高齢の方や車いすをご使用のお客さまにもご利用いただきやすくなりました。

また、7月3日（金）には、車窓から紀の川や不動谷川の景色を楽しむことができる「天空」の定期運行を開始します。

全国的にも珍しい作務衣を着た駅係員に会いに、ぜひ高野山へお越しください。

詳細は下記のとおりです。



西川信夫高野山駅長と「こうやくん」
（高野山駅のエレベーター前で）

1. 「作務衣」の着用期間

- (1) 平成21年7月4日（土）から9月27日（土）までの土・休日
- (2) お盆期間・・・同年8月13日（木）、14日（金）

2. 「作務衣」を着用する従業員

- (1) 高野山駅長・・・ズボン・ぞうり着用
- (2) その他の係員全員・・・上着のみ着用

3. 高野山駅の概要

- (1) 開業 昭和5年（1930）6月29日
- (2) 所在地 和歌山県伊都郡高野町高野山国有林第9林班ノは
- (3) 1日平均乗降人員 1,688人（平成20年度）

4. その他

高野山では、7月に世界遺産登録5周年を迎え、様々な記念イベントが行われています。また、平成27年に迎える高野山開創1200年記念大法会にむけて、高野山開創大法会イメージキャラクター「こうやくん」が、高野山の魅力をPRしています。

以上